

Mizuho Daily Market Report

2025/11/24

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.66	156.41	▲1.06	+1.86
EUR	1.1542	1.1513	▲0.0015	▲0.0108
AUD	0.6438	0.6455	+0.0015	▲0.0083
SGD	1.3078	1.3077	▲0.0002	+0.0091
CNY	7.1129	7.1052	▲0.0113	+0.0059
MYR	4.1475	4.1475	▲0.0103	+0.0147
THB	32.51	32.48	+0.04	+0.08
IDR	16708	16700	▲32	▲4
PHP	58.84	58.85	▲0.21	▲0.21
INR	88.70	89.41	+0.70	+0.67
VND	26370	26362	+0	+12

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.063%	▲2.1 bp	▲8.5 bp
日本(10年)	1.778%	▲4.6 bp	+6.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.703%	▲1.3 bp	▲1.7 bp
オーストラリア(5年)	3.949%	▲1.1 bp	+0.1 bp
シンガポール(5年)	1.610%	▲0.1 bp	+2.6 bp
中国(5年)	1.566%	+2.0 bp	+1.6 bp
マレーシア(5年)	3.233%	▲0.2 bp	+2.0 bp
タイ(5年)	1.371%	▲1.7 bp	▲10.2 bp
インドネシア(5年)	5.566%	+10.0 bp	+11.7 bp
フィリピン(5年)	5.499%	▲1.4 bp	+0.7 bp
インド(5年)	6.234%	+3.8 bp	+5.1 bp
ベトナム(5年)	3.186%	+0.0 bp	+0.6 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	46,245.41	+1.1%	▲1.9%
N225(日本)	48,625.88	▲2.4%	▲3.5%
STOXX50(ユーロ圏)	5,515.09	▲1.0%	▲3.1%
ASX(オーストラリア)	5,132.92	+0.1%	▲1.7%
FTSTI(シンガポール)	4,469.14	▲0.9%	▲1.7%
SSEC(中国)	3,834.89	▲2.4%	▲3.9%
SENSEX(インド)	85,231.92	▲0.5%	+0.8%
JKSE(インドネシア)	8,414.35	▲0.1%	+0.5%
KLSE(マレーシア)	1,617.57	▲0.1%	▲0.5%
PSE(フィリピン)	5,997.13	+1.1%	+7.4%
SETI(タイ)	1,254.40	▲2.1%	▲1.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,654.93	▲0.1%	+1.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	295.58	▲0.7%	▲2.2%
金	4,065.14	▲0.3%	▲0.5%
原油(WTI)	58.06	▲1.8%	▲3.4%
銅	10,778.56	+0.5%	▲0.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	157.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1650
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2800	—	1.3130
USD/CNY	7.0910	—	7.1440
USD/MYR	4.1100	—	4.2030
USD/THB	31.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.50
USD/INR	88.80	—	90.10
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は、157円台半ばでオープン。片山財務相から、「為替介入は選択肢と考えられる」との牽制発言、を受けて小幅に下落。その後は、高市首相から国債発行額が昨年度を下回る見込みが発表されるも反応は限定的、157円台前半での小動きとなり、結局そのまゝの水準でクローズした。アジア通貨は底堅く推移した。

欧州時間のドル円はやや円が強含み、156円台半ばでNYオープンを迎えた。NY市場のドル円はNY午前中に発表された米11月ミシガン大学消費者マインド指数が過去最低水準を記録した事が嫌気され、156円台前半まで売られる。しかし、その後は下げ渋り、156円台半ばまで戻す。午後は週末を控える中、156円台半ばでの推移が続き、そのまゝの水準でクローズ。

【金利】

前営業日の米10年債利回りは低下。欧州時間から欧州債主導で金利が低下。NY時間に入ると、ウィリアムズ総裁が近いうちに利下げを行う余地があるとハト派なコメントをしたことで、米金利は低下し、一時4.03%台半ばまで低下した。その後、米金利は一時4.08%台半ばまで戻したが、引けにかけては再び低下し、米10年債利回りは前日対比▲2.1bpの4.063%で引けた。

【予想】

本日のドル円は底堅い動きを予想。本日は東京休日のため、基本的には動意に欠ける展開を予想する。また片山財務相からの円安牽制発言もあるが直近の値動きの速さが意識されたものであると思われ、本質的なトレンドを変えるものではないと言える。依然として、米12月利下げ織込みは半々といった状況であり、今後の米経済指標および高官発言次第といった状況。新たなニュースフローが出るまでは、引き続き円安地合いが継続するものと想定。

【本日の予定】

(日本) 休場
(アジア) 10月 シンガポール CPI
(アジア) 10月 韓国 百貨店売上高 / ディスカウントストア売上高
(欧州) 11月 独 IFO企業景況感指数
(欧州) 独 国債入札(6M)
(米国) 10月 シカゴ連銀全米活動指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。